

(仮称) 滋賀県における高等学校教育と県立高等学校に関する将来ビジョンの策定に向けた考え方

資料 3 - 1

◆ ビジョンの位置づけ

2040年を見据えた高等学校教育の姿、県立高等学校の在り方の指針

◆ 今回（第3回）会議において、御協議いただきたい内容

○どんな教育が提供できるか、そのためにどのような学校が必要とされるか

- ・ 2040年の滋賀県の将来像に合致した教育の提供
- ・ 失敗を恐れず挑戦できる「安心できる居場所」としての学校の確保
- ・ 地域や大学との連携・協働や、地域資源を生かした学びの展開をさらに進めていく教育内容の充実 など

○各地域に役割・特色を持った学校をどう配置するか

- ・ 滋賀の高校で学びたい・学ばせたいと思われる魅力ある高校の配置、在り方
- ・ 産学官の連携による地域振興、地域活性化の観点からの高校の在り方
- ・ 学びの内容に応じた学級定員設定の在り方
- ・ 先端技術や地域特有の産業に重点を置いた専門教育の強化 など

○学校活力を維持するための学校規模の考え方をどう整理するか

- ・ 地域の実情に合わせた柔軟な学校規模の検討
- ・ 生徒の個々の状況に応じた学びの機会の確保、生徒の特性に寄り添った多様な学びの在り方
- ・ 学校間連携、地域間連携による教育資源の共有による教育の充実
- ・ 私立高校の配置や学科設置状況も見据えた、県立高校の配置の在り方 など

◆ 検討の視点

- ・ 全県域、地域的なまとまりの中で、学校の役割や明確化した学校配置の検討
- ・ 普通科の在り方、魅力ある高校の再検討
- ・ 選ばれる「専門高校」「総合学科」の検討
- ・ 学びのセーフティネットとしての高校の役割と整理
- ・ 私立高校との役割分担の整理 など

■ 第3回会議以降のスケジュール

資料3-2

開催時期		審 議 内 容				
		滋賀県立高等学校 在り方検討委員会	普通科高校等部会	産業教育部会	多様な学習ニーズ部会	備考
令8	1月23日	【第1回】 これからの滋賀県高等学校教育の在り方について				
	3月30日	【第2回】 ①高等学校教育の役割について ②本県の産業教育の在り方について ③支援・配慮を必要とする、一人ひとりに寄り添った学びの在り方について				
	6月		(1)普通科高校の在り方について	(1)専門高校、総合学科高校の在り方について	(1)通信制高校、定時制高校の在り方について	
			(2)学校の配置について	(2)選ばれる「専門高校」「総合学科」にするために	(2)公立高校が多様な学習ニーズに応えるための学びの仕組み	
	7月10日	【第3回】 ①部会報告 ②（仮称）滋賀県における高等学校教育と県立高等学校に関する将来ビジョンの策定に向けた考え方について				15日 滋賀県産業教育審議会① 中旬～ 生徒・保護者・県民対象アンケートの実施
	8月		(3)教員の余白について (4)第3回会議を受けた具体案の検討	(3)第3回会議を受けた具体案の検討	(3)第3回会議を受けた具体案の検討	中旬 滋賀県高等学校教育改革実行計画検討開始
	9月	【第4回】 ①部会取りまとめ ②答申案（素案）検討				中旬 滋賀県産業教育審議会②
	10月	【第5回】 ①答申案検討				下旬 滋賀県産業教育審議会③
	11月					
令9	12月	【第6回】 ①答申 パブリックコメント実施				
	1月	パブリックコメント結果報告				
	2月					
	3月	（仮称）滋賀県における高等学校教育と県立高等学校に関する将来ビジョンの策定・公表				（仮称）滋賀県高等学校教育改革実行計画策定・公表